

ワタミエナジー 陸前高田市の森林クレジットの販売を2月から開始

～陸前高田市の復興と持続可能な社会を目指して～

ワタミ株式会社（東京都大田区）の子会社、ワタミエナジー株式会社（東京都大田区、以下「当社」）は、脱炭素社会の実現に向けた取り組みとして、陸前高田市で適切に管理された森林が吸収したCO₂を数値化した「J-クレジット」の販売を2025年2月より開始しました。

また、2月4日に「森林資源の活用に関する連携協定」の中で本年度創設した「企業等による森づくり制度」の協定締結式を陸前高田市役所で行い、その場で副市長より「森林クレジット」の創出と活用についても発表されました。



「森林資源の活用に関する連携協定」の体制



2023年11月、当社は陸前高田市および公益財団法人 Save Earth Foundation（本部：東京都大田区、以下 SEF）と「森林資源の活用に関する連携協定」を締結しました。この協定のもと、森林の適切な管理を目的とした「森林経営活動」により、今回のJ-クレジットが創出されました。

陸前高田市で創出されたJ-クレジットは、1トン当たり15,000円(+手数料)で取引されます。

この収益は、市内の森林再生や保全活動に幅広く活用されます。具体的には、下草刈り、間伐、補植、育林といった森林管理のほか、林道整備や必要な備品の購入にも充てられ、地域全体の持続可能な発展を支援します。

当社は、これまでも2021年4月に開業した「陸前高田ワタミオーガニックランド」内の500本のオーガニックワイン用に栽培されているブドウの上に506kWのソーラーパネルを設置して2022年12月より、再生可能エネルギーの発電をおこなっています。

今回のJ-クレジット販売を通じ、当社は陸前高田市の復興と地域の森林保全に貢献するとともに、持続可能な社会の実現に向けた歩みを続けてまいります。



■ 陸前高田ワタミオーガニックランド

■J-クレジット制度とは

J-クレジット制度とは、省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、農業や適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。J-クレジットは排出削減・吸収に資する技術ごとに、適用範囲、排出削減・吸収量の算定方法およびモニタリング方法があり、方法論として6つに分類されています。



■クレジットが創出された森林

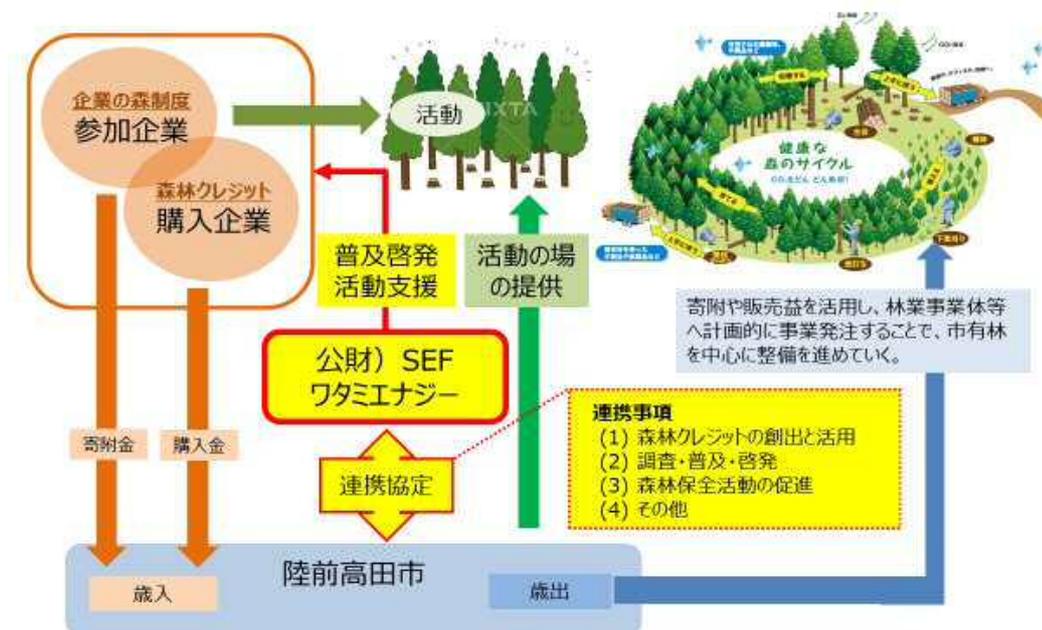
*J-クレジット制度における方法論の1つ「森林」の「森林経営活動方法論」とは、森林法に基づき市町村等に認定された森林経営計画に沿って適切に施業されている森林を対象とし、間伐等の適切な森林経営活動を実施することで、地上部・地下部バイオマスの炭素蓄積量が増加することや伐採された木材の利用に係る炭素固定による吸収量を確保し、その吸収量をクレジットとして換算します。

■2023年11月に締結した「森林資源の活用に関する連携協定」の連携事項

この連携協定を通し、陸前高田市、当社、SEFは相互の連携を強化し、森林クレジットの創出と活用並びに多様な主体が参加する森林活動を通して、陸前高田市における安定した森林経営基盤を確保し、計画的に実施される森林整備によってもたらされる森林の多面的機能を将来世代に継承します。

- (1) 地域の森林の特性を踏まえた森林クレジットの創出と活用に関すること。
- (2) 森林クレジット及び森林生態系に係る調査・普及・啓発に関すること。
- (3) 自治体と企業等が連携した森林保全活動の促進に関すること。
- (4) その他目的達成のために必要な事項に関すること。

森林資源の活用に関する連携協定の枠組み



■ワタミグループは創業 40 周年

ワタミグループは 2024 年 5 月に創業 40 周年を迎えました。これまで多くの皆さまに支えられ、40 周年を迎えることができました。これまでの感謝を込めて「40 周年ありがとう YEAR」と題して、国内外の外食事業や宅食事業などで、年間を通じて様々な特典や限定イベントなどのキャンペーンを展開してまいります。



■ワタミ株式会社

【住 所】 東京都大田区羽田 1-1-3

【代表者名】 代表取締役会長 兼 社長 CEO 渡邊 美樹

【設 立】 1986 年 5 月

【事業内容】 国内外食事業、海外事業、宅食事業、農業、環境事業、人材サービス事業

【ホームページ URL】 <https://www.watami.co.jp>

お問い合わせ先

ワタミ株式会社 ブランド広報室 / TEL : 03-5737-2784 / E-mail : press@watami.net

ありがとうを、あつめる。

